



東海村社会福祉協議会が目指すもの
かけがえのない一人ひとりの想いと
行動を紡ぐまちづくり

東海村社会福祉協議会だより

2024.May.25

Vol. 111



特集

『寄付』を通じた
それぞれの想い

ホームページ



広報紙に関する
アンケートに
ご協力ください

『寄付』。「言葉としては知っているけれど、具体的にどのようなものを寄付して良いのかはわからない」「関心はあるけれど、どこに相談すれば良いかわからない」など思ったことはありませんか。今号では『寄付』をテーマに、実際に寄付活動を行っている団体や寄付者取材し、『寄付』を通じたそれぞれの想いを聞いてみました。併せて、さまざまな寄付のカタチについてもご紹介します。

まつもと けん ご
松本 健吾さん

松本さんは、26歳まで東海村で生まれ育ちました。現在は県外で暮らしていますが、令和3年から3年間、毎月欠かさず村社協に寄付を続けています。今回は寄付への想いについてインタビューしました。



Q 寄付することになったきっかけは何ですか

A 村社協のホームページを見て募金を始めたのがきっかけです。お世話になった故郷へ恩返しをしたい、私にとって“返礼品なしのふるさと納税”だと思って寄付しています。

Q 東海村への想いを聞かせてください

A 県外にいても、故郷をいつも誇りに思っています。東海村には優れた人材や懐かしい友人もあり、自然と街が共存しているなど、外に出てみて初めてその良さを実感しました。故郷を巣立っていった人も東海村を誇りに思い、村に恩返しをしてくれる、そんな循環が生まれれば良いと思い寄付をしています。

Q どのような寄付の活用を望みますか

A 東海村の住民は誰も豊かだと思っていましたが、生活に困っている世帯や子どもたちがいると聞いて驚きました。寄付は、大好きな東海村で暮らしている方や子どものために使ってほしいです。自ら「助けて」となかなか言えない、そういった人に寄付を届けてもらいたいです。

Q 寄付するという風土(寄付文化)についてどのように考えますか

A 日本では、支援が必要な方への救済は公的機関などが担うという意識が強く、寄付という形での助け合いの気持ちがある国に比べると少し弱いのではないのでしょうか。私のように考えている人もいるので、個人への寄付の働きかけがもっと必要だと思います。

村社協への寄付の方法と主な使いみち

村社協では、皆さまからの金品預託(寄付)を受ける窓口として、善意銀行があります。寄付の使途や目的に応じたさまざまな寄付の形がありますので、紹介します。

東海村社会福祉協議会「善意銀行」

1 福祉推進基金

地域福祉を推進するための財源として活用します。



活用例: ふれあい福祉まつり

2 とうかい明日への架け橋基金

子どもの貧困の連鎖防止や生活困窮者支援のために活用します。



活用例: フードロスマッチング事業

3 とうかい未来積立金

地域福祉推進のための人材確保や村社協組織運営の財源として活用します。



活用例: 福祉を支える人材育成

4 居宅介護運営基金

介護保険制度に基づく、居宅介護支援事業の運営や地域福祉活動の財源として活用します。



活用例: 高齢者等の在宅生活支援

5 物品等の寄付

食糧品や日用品、使用済切手や書き損じはがきなどの物品を預かり、村社協が行う福祉事業や食糧支援に役立てます。



6 遺贈・相続寄付

故人の遺言や相続により、財産の全部または一部を村社協に寄付することができ、想いを東海村のために遺せます。



7 SDGsなとうかい寄付バンク

ブックオフコーポレーション(株)との共同実施で、村内公共機関等に設置のボックスに本・CD・ゲームソフト等を入れると村社協に寄付されます。



村社協への寄付に関する詳しい情報はこちらまで ▶▶▶



問い合わせ/企画総務係 ☎(282)2804

東海ライオンズクラブ



▲盲導犬啓発募金活動の様子

ライオンズクラブは奉仕団体として、アメリカ・シカゴ市で創設されました。日本では1952年に東京で最初のクラブが結成されました。東海ライオンズクラブは1970年に結成され、現在47名の会員で活動されています。

1925年6月30日に開催された第9回国際大会において、ヘレン・ケラーが「闇を切り開く盲人の騎士たれ」とスピーチをして以来、視覚障がい者を助け、眼を守る運動はライオンズクラブの奉仕活動の大きな柱となりました。

盲導犬啓発募金活動

毎月2回、イオン東海店・東海村役場において「いばらき盲導犬協会」の募金活動を実施しています。また、東海まつり・大空マルシェなどのイベント等においても募金活動を実施しています。



村社協善意銀行への寄付

地域福祉への貢献を目的に、善意銀行に金銭の寄付を行っています。善意銀行の詳細は2ページをご覧ください。



東海村フードバンク「きずなBOX」

フードバンクとは、事業者や個人からまだ食べられる食品を寄付してもらい、支援を必要としている世帯や施設へ提供する活動です。東海村では、「東海村フードバンク地域連携推進事業」として、東海村役場・東海村商工会・イオン東海店・東海村総合福祉センター「絆」に「きずなBOX」を設置し、食品ロスの削減や生活困窮者等につなげています。毎月の食品の回収を東海ライオンズクラブが行っています。



Q 活動を通じた東海ライオンズクラブの思いを教えてください。

A 東海村の皆さまに善意の心の美しさと共感を生み、東海村全体が愛の奉仕と友愛をもつきっかけとなるように日々、奉仕活動を行っています。

きずなBOXは、まだ食べられるのにさまざまな理由で処分されてしまう食品をご寄付いただき、生活困窮者や児童養護施設などの福祉施設に提供支援する活動です。困っている方がいればみんなで手をとりあい、大きな輪で東海村を住みやすい地域にしていきたいです。

Q 今後の展望や目標について教えてください。

A これからも人と人が手をとりあい協力していけるよう、奉仕活動を通じて東海村と一緒に前進していければと思います。笑顔があふれる東海村に。



会長 大川 佳史

誰かのためにできること 東海村内でできる寄付のカタチはたくさんあります

日本赤十字 活動資金



災害時の被災者救護や新型コロナウイルスなどの感染症拡大防止への対応、防災・減災の普及啓発やボランティアの育成など、日本赤十字社のいのちを救うさまざまな活動に役立てられる募金です。

窓口：東海村分区
(東海村地域福祉課)

共同募金(赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金)



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する募金です。10月1日～12月31日の期間に全国一斉に募金運動を実施しています。

窓口：東海村共同募金委員会
(東海村社会福祉協議会内)

誰もが支え合いながら安心して暮らせる地域社会をつくるために

— 令和6年度村社協の取組みを紹介します —

会長あいさつ

令和6年度の年度冒頭にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

令和5年4月に東海村の地域福祉を推進するための5か年計画である、「第5次東海村地域福祉活動計画」を策定し、地域住民や関係者の皆さまの協力により順調にスタートを切ることができました。

今年度についても、本計画と東海村の「第4次東海村地域福祉計画」で相互に連携・補完し合いながら、「地域づくり」「参加支援」「相談支援とアウトリーチ」の3本柱を軸に地域福祉活動を推進してまいります。引き続き、皆さまのご支援・ご指導賜りますようお願い申し上げます。



社会福祉法人 東海村社会福祉協議会
会長 中村 正美

令和6年度の重点目標

地域づくりと地域福祉人材マッチングの促進

地域づくりの推進にあたり、地域に住むさまざまな住民(個人・団体)が、世代や領域を超えて交流し、つながりあえる場や機会の創出を目指します。既存の地域活動や地域資源同士の連携促進を図りつつ、地域にない資源については新たに開発を行いながら、参画の場・機会をコーディネートします。



▲福祉教育
企業と協働しごみの分別体験



▲夏休み期間を利用し地域の居場所で
世代間交流



▲福祉人材育成
手話奉仕員養成講座



▲参加支援事業「JOIN」※①の様子

参加支援の協働と場の拡充

支え手と受け手に分かれず誰もが役割を持てる機会づくりと、福祉人材の発掘・育成による多様な社会参加の場を生み出すために、地域住民や関係機関と連携した取組みを行います。

※①…社会とつながることに不安を感じている方に、社会参加の支援を行う事業。

誰ひとり取りこぼさない相談支援とアウトリーチ※②

複合的な課題を抱える世帯や自らSOSを出せない世帯に対し、これまで以上にさまざまな関係機関や住民との連携を図り、アプローチ・支援を展開します。

※②アウトリーチ…英語で「手を差し伸べず」という意味。自ら相談機関に向向くことが難しい方の居る場所に支援者が訪問して働きかけを行うこと。

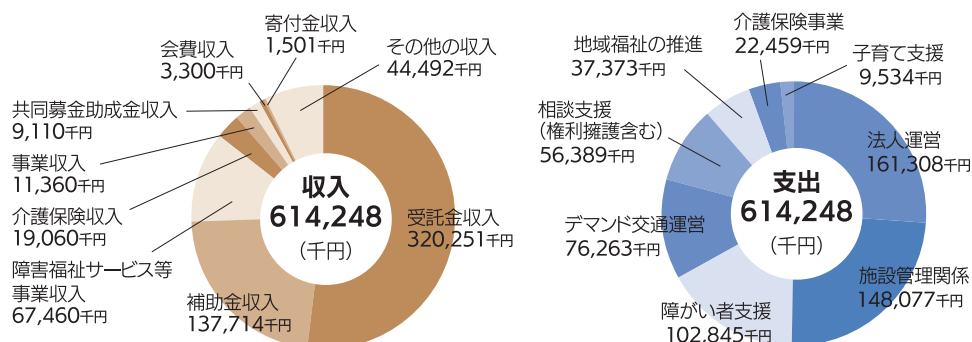


▲食の支援を通してのアウトリーチ



▲訪問の様子

令和6年度予算



問い合わせ／企画総務係 ☎(282)2804

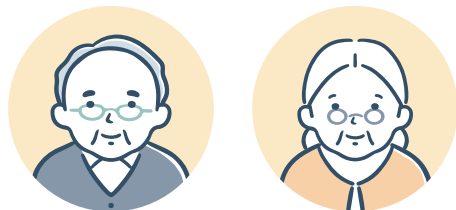
死後の葬儀や入院時の保証をサポートします

— 4月から「とうかいライフ・エンディングサポート事業」が始まりました —

「身内がいないので、入院や入所をすることになっても保証人がいない・・・」
「自分が死んでも、誰も葬儀を行ってくれる人がいない・・・」
とうかいライフ・エンディングサポート事業では、そうした不安や悩みを抱える方に寄り添い、安心して年を重ねられるようにお手伝いさせていただきます。



利用できる方



以下の、すべてに該当する方が対象となります。

- 東海村にお住まいの満70歳以上の方
※同居者がいる場合は、全員が満70歳以上であること
- 身近に頼れる親族がいないこと
- 契約の内容を理解し、利用を希望される方
- 生活保護を受給していない方
- 預託金を納められること

費用

契約時費用 15,000円(税別)

年間利用料 10,000円(税別)

預託金 原則50万円以上

入院・入所時や死後に本人に代わって費用をお支払いするために、あらかじめお預かりしておくお金です。預託金の金額は、業者の見積もりにより契約時に決定します(原則50万円以上)。

預託金とは

以下の3つを足しあげた金額で決定します。

- ① 葬儀・死亡後の葬儀費の支払い⇒業者見積額
- ② 自宅に係る賃貸住宅の残存処分の実施・明け渡しに伴う諸手続き ⇒ 業者見積額
- ③ 緊急時の諸経費・日常生活費の支払い
⇒ かかりつけ病院の入院保証金＋
概ね2か月分の生活費

サービス内容

預託金によるサービス

- ① 葬儀・納骨等の実施、死亡後の債務の支払い、死亡に伴う行政官公庁等への支払い
- ② 自宅に係る賃貸住宅の残存家財処分の実施・明け渡しに伴う諸手続き
- ③ 緊急時の諸経費(入院等に係る経費)・日常生活費(家賃・公共料金等)の支払い

見守りサービス

電話または訪問による月1回の見守り・安否確認

入退院支援等サービス

- ① 入院・入所時の貴重品等の預かり
- ② 入退院・入所時等の付添い
- ③ 入院・入所に必要な荷物準備
- ④ 入院・入所時等の緊急連絡先指定及び緊急対応
- ⑤ リビングウィル(延命治療意思)の作成及び主治医への伝達

ご利用を希望する方には、ご家族の状況や葬儀・納骨の希望、リビングウィルについてなど、お話を伺い一緒に考えながら、申し込みに向けて準備を進めるために3か月以上かけ複数回の面談を行います。



問い合わせ／生活支援ネットワーク係 ☎(283)0205

地域の課題や取り組みについて、 住民同士が話し合うカタチを紹介します！

住民座談会

毎年2～3月にかけて、村内6か所の地区社協において「住民座談会」を開催しています。この事業は、地区社協・行政・村社協の3者共催により開催しているもので、座談会の名称やテーマは地域によって異なり、各地区の実情に応じた話し合いを行っています。

@白方

地域のふれあいを考えるお茶のみ会 ～各地域の事業振り返りと今後の活動について～

白方地域・百塚地域の活動事例を聞き、今後各地域で取り組みたいことについて、アイデアを出し合いました。

アイデア

eスポーツなど若い世代も興味を持てる内容を提供



@村松

これからの地域福祉をみんなで語る会 ～高齢化におけるこれからの村松地区の地域活動～

高齢者のイメージ(強み等)を出し合った後、高齢化におけるこれからの地域活動についてアイデアを出し合いました。

アイデア

歴史(特に地元の!)を伝える機会を設ける



@真崎

懇親座談会 ～真崎地区社協的SDGsについて考える・世代間のつながりがある地域をめざして～

真崎地区社協の事業をSDGsに当てはめて整理した後、多世代型の事業展開に向けて必要となる連携やつながりづくりについて話し合いました。

アイデア

ふれあいカフェ等で子どもたちにも来てもらう(フリースタイル形式に)



@舟石川・船場

語らいつなぐカフェ ～これからの舟石川・船場地区の取り組みを語ろう～

各地域の令和5年度事業の振り返り(良かった点・改善点)を行い、今後の取り組みについて、アイデアを出し合いました。

アイデア

夏休みに集いの場やサロンを子どもたちにも開放し、多世代交流につなげる



@中丸

中丸カフェ ～さあみんなで体験しよう～

地区人材リスト活用を目的に、登録した人材の紹介を兼ねた活躍の場として「名人フェス(マジックショー・スポーツ吹矢・茶道体験・ニュースポーツ・生け花体験・ソリティア)」を実施し、終了後に意見交換を行いました。

アイデア

子ども向けのチラシを作るなどしてPRする



@石神

コミュニティカフェ石神 ～ふれあい協力員を増やすには～

自身の趣味活動や好きなことを出し合い、そこをヒントに、今後地区社協が取り入れるべき活動や新規活動者の参加促進などを議論しました。

アイデア

畑づくり初心者向け講習や簡単時短料理講座などの実施



東海村では、住民座談会以外にも、地域の課題や取り組みについて地域住民や専門職同士が話し合うカタチがたくさんあります。その一部を紹介します。

小地域福祉活動推進会議(地域支え合い推進会議)

小学校区や単位自治会圏域ごとに行う情報共有会議です。民生委員・児童委員と地区社協ふれあい協力員リーダー、村社協職員、福祉専門職が入り、見守り活動等の地域活動から得た気づきを話し合います。

@村松地区、白方地区



関連団体連絡協議会

@真崎地区

自治会・高齢者クラブ・サロン・地区社協などの地域活動を行う団体の代表者同士が集まり、活動情報の共有や連携して行う事業等について話し合いを行っています。

皆さまの地域でも地域活動や課題について共有する会議・連絡会などを開いてみませんか？

地域担当職員や福祉の専門職も参加・調整させていただきますので、ご興味がある方は電話またはLINEにてご相談ください！

問い合わせ／地域福祉推進係 ☎(282)2804



「家族であそぼう」 を開催します

●開催日：土曜日(月1回)

遊戯室でプラレールをしたり、年3回多目的ホールで体を動かしたりして家族で楽しく遊びませんか？遊びの内容については、毎月の「のびるん」でご確認ください。



▼ホームページ



問い合わせ／児童センター ☎(306)1017

寄付報告(2・3・4月)

皆さまからお寄せいただいた善意は、村社協が行う福祉事業や食糧支援に役立てています。
※敬称略・順不同



㈱美豊
コンサルティング様
よりご寄付を
いただきました。

善意銀行 金銭の部

ご芳名	預託金(円)
ブックオフ「キモチと。」	37,894
子どもの健康と学校給食を考える会	3,800
東海村山草連盟	10,000
第27回東海〜MOのまつり	67,731
松本 健吾	30,000
募金箱設置協会店	924
㈱美豊コンサルティング	100,000
佐藤 勝廣	5,000
全日本年金組合東海支部	10,000
匿名 2名	55,000

善意銀行 物品の部

ご芳名	預託品	活用先
鈴木 敬士	アンパンマンのおもちゃ	児童センター
町野 喜代子	村内中学校ジャージ	生活支援ネットワーク係
㈱ビーンズグリーンサービス	消毒液、歩行器、スロープ	企画総務係
高田 理瀬	ノート類、鉛筆、色鉛筆	生活支援ネットワーク係
藤田 潤	紙パンツ	生活支援ネットワーク係
益子 久子	エコバッグ	生活支援ネットワーク係
テスコ(株)東海村水道事業所	絵本	児童センター
永井 徹	台所用洗剤、ピッチャー	生活支援ネットワーク係
宮本 啓子	パジャマ、下着	生活支援ネットワーク係
ライオンズクラブ国際協会 333-E地区 地区ガバナー齋藤正行 東海ライオンズクラブ	石けん、マスク用洗剤、ハンドクリーナー、 マスク、ミニエプロン他	生活支援ネットワーク係
匿名 10件	ゲーム、衣類、紙おむつ、電子レンジ、 ウェットティッシュ、フードプロセッサー、 チャイルドシート、ランドセル、 生理用品、 村内中学校(制服・ジャージ・カバン)	生活支援ネットワーク係 児童センター 障がい者センター

使用済み切手・ベルマーク・未使用テレフォンカード・
未使用はがき・書き損じはがきなど

フードバンク

ご芳名
日本国民救援会 茨城県本部、㈱葵テック 篠原 登、明治安田生命水戸支社勝田営業所、 三国屋建設㈱東海支店、東海村消防団 女性部、坪 ひろみ、茨城キリスト教学園、 山岸 妙美、高田 理瀬、中丸小学校福祉委員会、日本不動産管理(株)、 (株)A.I.P水戸オフィス、常陸東海園、東海M.M.C、照沼 美代子、匿名(15件)

ご芳名
佐藤 房明、飯島 俊彦、岡野 邦、長松院、エーテック株式会社、益子 久子、 寺門 冬香、こども食堂はぐもぐ、佐藤 昌男、永井 徹、川崎 厚史、 きずなBOX(役場・絆)、ライオンズクラブ国際協会333-E地区 地区ガバナー齋藤正行 東海ライオンズクラブ匿名(12件)

寄付を募集しています!!

※ご寄付いただける場合は、事前にご連絡ください。
※事前に連絡がない場合、直接お持ちいただいてもお受けできないことがありますのでご了承ください。

募集内容	希望部署
●ビーズ ●てぬぐい ●リボン ●本(幼児・小学生向け) ●綿シャツ ●プラレール ●シダーローズ ●アンパンマンのおもちゃ	児童センター
●シャツ ●バスタオル ●プラレール ●アイロンビーズ ●金魚(生体、飼育用品)	障がい者センター
●おもちゃ(幼児向け) ●トランプ、ウノ等の カードゲーム ●ボードゲーム ●ローテーブル (折りたたみ足)	地域福祉推進係

募集内容	希望部署
●スウェット(大人用未使用品) ●パジャマ上下(大人用未使用品) ●生理用品(未開封) ●バスタオル(新品) ●運動靴(ひもなし・未使用) ●子ども用紙おむつ(Mサイズ以上)	生活支援 ネットワーク係

フードバンク

※未開封で賞味期限が2か月以上残っているもの

- 米(もみ付き) ●カップ麺
- インスタント食品・レトルト食品
- ギフトバック(お歳暮・お中元など)
- 野菜(第4火曜日のみ受付)

「フードバンク」とは、
いただき物や買いす
ぎてしまったものな
ど、ご家庭に眠って
いる食品を集め、食
の支援を必要として
いる方へお渡しし有
効に活用する活動
です。

問い合わせ／企画総務係 ☎(282)2804



←メールはこちらから

〈お詫び〉

2024年2月25日発行の広報紙において、吉沼厚子様のお名前に間違いがございました。ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

法人会員広告

地域に愛されて創業109年、安心の国産量100%の店。(有)高野好見量店 ☎029(282)2880



相談窓口

あなたの悩みをお聞きます



総合相談

- 日 時: 月～金曜日
午前8時半～午後5時15分
 - 相談員: 社協職員、社会福祉士等
弁護士・行政書士
 - 会 場: 「絆」相談室
- 生活上の心配ごとや困りごとについて相談に応じます。
電話・匿名での相談も可能です。
※行政書士・弁護士などによる専門相談は
事前予約が必要です。

LINE相談



- 日 時: (相談受付) 随時
(返信) 月～金曜日
午前8時半～午後5時15分
 - 相談員: 社協職員、社会福祉士等
- 直接話しづらい方や家族に相談内容を聞かれない方は、LINEでの相談に応じます。
QRコードからご登録ください。



就労体験相談会

- 日 時: 第4木曜日
午後1時半～午後3時半
- 相談員: 下記NPO法人職員
- 会 場: 「絆」ボランティア室

ひきこもりがちな方の就労や社会参加に向けた相談に応じます。
事前予約が必要です

予約申込み

茨城NPOセンター・コモンズ
☎(291)8990

申込み・問い合わせ/生活支援ネットワーク係 ☎(283) 0205



社協会員制度は支え合いの仕組み

～皆さまの協力が地域福祉を支えます～



社協会員制度は、村社協の活動理念や趣旨に対する理解を広め、加入することで社協が行う地域に根ざした福祉活動を支えることにつながります。ぜひ、多くの住民・事業所の皆さまのご理解・ご賛同をお願いいたします。

金 額

普通会員 1口 300円以上
特別会員 1口 1,000円以上
法人会員 1口 5,000円以上

加入方法

社協窓口(総合福祉センター「絆」)にて、**通年で納入(加入)受付**しています。自治会・直送組合に加入されている方については、各地区の自治会長様・班長様のご協力により、班を通して納入(加入)いただいています。

会費は何に使われているの?

- 自治会地区推進費
- 地区社協活動助成金
- 社協広報紙「絆」発行・配布
- 社協ホームページ更新
- 福祉車両の管理・修繕 等

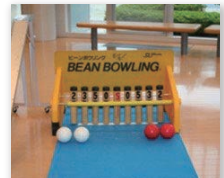
会員向けサービス

会員になると、次のような機材を無料でご利用いただけます。
イベントなどにぜひご利用ください! ※要予約・3ヶ月前から受付



◀ イベント機材
(綿菓子機・ポップコーン機・かき氷機)

レクリエーション
機材▶



◀ 福祉車両
(スロープ付小型車・ストレッチャー付きリフト車) ※実費負担あり

車いす▶
(自走用・介助用)



問い合わせ/企画総務係 ☎(282)2804



総合福祉センター「絆」 フリーWi-Fi設置のお知らせ



総合福祉センター「絆」内に「FREE SPOT Wi-Fi」を設置しました。来館時の簡単な登録のうえ利用が可能になります。勉強やお仕事など、「絆」内フリースペースにてご活用ください。なお、SSID等は「絆」内に掲示してありますので、来館時にご確認のうえご利用ください。

発行

社会福祉法人 東海村社会福祉協議会

〒319-1112 東海村村松2005
Tel.029(282)2804 Fax.029(283)4535
社協よりは、**共同募金の助成金**により年に4回発行しています



Follow me!